

レーザ・アークハイブリッド溶接の船体上部構造適用に向けた研究開発

成松, 久雄

<https://hdl.handle.net/2324/4475073>

出版情報 : Kyushu University, 2020, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :

氏 名	成松 久雄
論 文 名	レーザ・アークハイブリッド溶接の船体上部構造適用に向けた研究開発
論文調査委員	主 査 九州大学 教授 後藤 浩二 副 査 九州大学 教授 篠田 岳思 副 査 九州大学 教授 柳原 大輔

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、レーザ・アークハイブリッド溶接法を船体建造工程に導入するための製造ライン構築に必要な課題について調査して、この結果に基づき製造ラインを実際に構築し、さらに実際の船体建造工程における諸課題について検討したものであり、生産技術、溶接工学及び構造工学に関する重要な知見を得たものとして、価値ある業績であると認める。以上の結果、博士（工学）の学位に値すると認める。